

筑波大学附属病院
看護師特定行為研修

受講者募集要項

令和 8 年度
第 19 期生募集用

筑波大学附属病院

University of Tsukuba Hospital

1. 特定行為研修の目的・目標

本研修は、地域医療及び高度医療の現場において、医療安全を配慮しつつ、特定行為に必要な専門的な知識及び技術を教育し社会に貢献できる有能な看護師を育成することを目的とする。

次の能力を養うことを目標とする。

- (1) 特定行為を行う上での知識、技術及び態度の基礎的能力
- (2) 地域医療及び高度医療の現場において、迅速かつ包括的なアセスメントを行うことができる能力
- (3) 地域医療及び高度医療の現場において、患者の安心に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実施できる基礎的能力
- (4) 地域医療及び高度医療の現場において、問題解決に向けて、多職種と効果的に協働できる能力

2. 研修内容と時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」に分かれており、研修は、講義、演習または実習によって行われます。

- 1) 共通科目（必修科目）：特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につけるための科目

（研修期間：6 か月程度）

共通科目名	時間数
臨床病態生理学	30 時間
臨床推論	45 時間
フィジカルアセスメント	45 時間
臨床薬理学	45 時間
疾病・臨床病態概論	40 時間
医療安全学／特定行為実践	45 時間
合計時間数	250 時間

* 共通科目は e-learning を中心とした講義を受講し筆記試験に合格後、演習、実習へ進み最終評価として観察評価を実施します。

2) 区分別科目（選択科目）：各特定行為に必要とされる能力を身につけるための科目

（研修期間：各区分 6 か月程度）

No	区分別科目：特定行為 ※複数選択可能	時間数
1	呼吸器（気道確保に係るもの）関連：経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	10 時間
2	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連：侵襲的陽圧換気の設定の変更、非侵襲的陽圧換気の設定の変更、人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整、人工呼吸器からの離脱	30 時間
3	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連：気管カニューレの交換	9 時間
4	循環器関連：一時的ペースメーカーの操作及び管理、一時的ペースメーカーリードの抜去、経皮的な心肺補助装置の操作及び管理、大動脈バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整	21 時間
6	胸腔ドレーン管理関連：低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び変更、胸腔ドレーンの抜去	15 時間
7	腹腔ドレーン管理関連：腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む）	9 時間
8	ろう孔管理関連：胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換、膀胱ろうカテーテルの交換	25 時間
9	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連：中心静脈カテーテルの抜去	8 時間
10	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連：末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	9 時間
11	創傷管理関連：褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去、創傷に対する陰圧閉鎖療法	35 時間
12	創部ドレーン管理関連：創部ドレーンの抜去	6 時間
13	動脈血液ガス分析関連：直接動脈穿刺法による採血、橈骨動脈ラインの確保	14 時間
14	透析管理関連：急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理	12 時間
15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連：持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整、脱水症状に対する輸液による補正	17 時間
16	感染に係る薬剤投与関連：感染兆候がある者に対する薬剤の臨時の投与	30 時間
17	血糖コントロールに係る薬剤投与関連：インスリンの投与量の調整	17 時間
18	術後疼痛管理関連：硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	9 時間
19	循環動態に係る薬剤投与関連：持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整、接続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整、接続点滴中の降圧剤の投与量の調整、接続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整、接続点滴中の利尿剤の投与量の調整	29 時間
20	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連：抗けいれん剤の臨時の投与、抗精神病薬の臨時の投与、抗不安薬の臨時の投与	33 時間

* 区分別科目は e-learning を中心とした講義を受講し筆記試験に合格後、演習（一部実技試験に合格後）、実習へ進み最終評価として観察評価を実施します。

3) 領域別パッケージ：領域ごとに対応する複数の特定行為区分に係る研修をパッケージ化

パッケージ名	含まれる区分科目 ※一部の特定行為に対応する研修の免除はありません。	時間数	研修期間
在宅・慢性期 4 区分 7 行為	呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連、ろう孔管理関連、創傷管理関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	86 時間	12 か月
外科術後病棟 管理 12 区分 22 行為	呼吸器(気道確保に係るもの)関連、呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連、呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連、胸腔ドレーン管理関連、腹腔ドレーン管理関連、栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連、栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈カテーテル管理)関連、創部ドレーン管理関連、動脈血液ガス分析関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、術後疼痛管理関連、循環動態に係る薬剤投与関連	165 時間	18 か月
術中麻酔管理 6 区分 15 行為	呼吸器(気道確保に係るもの)関連、呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連、動脈血液ガス分析関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、術後疼痛管理関連、循環動態に係る薬剤投与関連	109 時間	12 か月
救急 5 区分 12 行為	呼吸器(気道確保に係るもの)関連、呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連、動脈血液ガス分析関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	104 時間	12 か月
外科系基本 7 区分 10 行為	栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連、創傷管理関連、創部ドレーン管理関連、動脈血ガス分析関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、感染に係る薬剤投与関連、術後疼痛管理関連	119 時間	12 か月
集中治療 6 区分 17 行為	呼吸器(気道確保に係るもの)関連、呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連、循環器関連、栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連、動脈血液ガス分析関連、循環動態に係る薬剤投与関連	112 時間	12 か月

* 領域別パッケージは e-learning を中心とした講義を受講し筆記試験に合格後、演習(一部実技試験に合格後)、実習へ進み最終評価として観察評価を実施します。

3. 修了条件

本研修を修了するためには、次の条件のすべてを満たさなければならない。

- (1) 共通科目を全て履修し、筆記試験及び観察評価に合格すること。
- (2) 前号を満たした後、選択した区分別科目を履修し、筆記試験及び観察評価(一部の科目にあつては実技試験)に合格すること。

なお、本研修の修了者には、保健師助産師看護師法第37条の2第2項第1号に規定する特定行為及び同項第4号に規定する特定行為研修に関する省令(平成27年厚生労働省令第33号)に基づき、特定行為研修修了証を交付する。また、本研修を修了した看護師については厚生労働省に報告を行う。

4. 履修内容の読み替え

専門看護師教育課程、認定看護師教育課程、その他大学院等で既に履修した授業科目や時間数の取り扱い並びに受講時間数については、関連する科目の受講に当たり、筑波大学附属病院看護師特定行為研修管理委員会が本研修の教育内容に相当すると判断した場合は、当該科目を認定したものとみなす。

5. 研修期間

共通科目及び区分別科目の期間を合わせ、原則として1年(外科術後病棟管理領域に関しては2年)

6. 定員

定員数 (最大受け入れ人数) 40名

7. 受講条件

次の各号に定める要件をすべて満たしていることが必要です。

- 1) 看護師免許を有すること。
- 2) 看護師の免許取得後、通算5年以上の実務経験を有すること。(応募時)
- 3) 原則、所属施設において特定行為の実践・協力が得られ組織長の推薦を有していること。
- 4) 原則、所属施設で指導医の協力が得られ臨地実習を行うことができること。**※別紙を確認**
- 5) 学業優先で受講可能であること。
- 6) 賠償責任保険にご自身で加入すること。

*特定区分：血糖コントロールに係る薬剤投与関連は、日本糖尿病療養指導士(過去に資格を取得した者も含む)または、茨城県糖尿病療養指導士の資格取得者であることを受講条件とします。

*他の指定研修機関を修了又は修了見込みで当院に編入を希望される場合は、応募書類を出される前に必ずご連絡ください。

8. 出願手続き

募集要項請求方法

筑波大学附属病院ホームページ「筑波大学附属病院看護師特定行為研修」から必要書類をダウンロードしてください。

ホームページ http://www.hosp.tsukuba.ac.jp/kango_tokutei/

出願期間 第1回 令和7年11月4日（火）～令和7年11月14日（金） **〈当日必着〉**

第2回 第1回の出願状況によりホームページにてお知らせします。

出願提出書類 ※ 提出された出願書類は返却いたしません。

- 1) 入講願書（別記様式 1）
- 2) 履歴書（別記様式 2-1）
- 3) 職務経歴書（別記様式 2-2）
- 4) 入講志願理由書（別記様式 3）
- 5) 推薦書（別記様式 4-1）※ 原則として所属組織の推薦とします。
- 6) 受講同意書（別記様式 4-2）
- 7) 臨地実習承諾書及び自施設実習症例確認チェックリスト（別記様式 4-3）
※当研修の OSCE 評価者所属施設の方は提出不要です。
- 8) 緊急連絡先届（別記様式 5）
- 9) 看護師免許（写）※A4 サイズで印刷し提出してください。
- 10) *該当者のみ「日本糖尿病療養指導士」認定証(写)または「茨城県糖尿病療養指導士」認定証(写)

出願書類提出方法 ※ 必ず「郵便書留」で送付、又は直接ご持参してください。

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1

筑波大学附属病院 総合臨床教育センター 看護師特定行為研修担当

直接ご持参される場合は、事前にご連絡ください。TEL：029（853）3610（問合せ窓口）

9. 願書受付後の面談

担当者から日程調整のご連絡をいたしますので、緊急連絡先届（別記様式 5）には、日中ご連絡の取れる電話番号を記載願います。また、Web 面談を行いますので、その際は Web 環境のご準備をお願いいたします。

10. 選考方法

書類選考により行います。選考結果については、メールアドレスへお知らせします。

なお、電話等での可否の問い合わせには応じられません。

11. 入講料及び受講料について

- ① 入講料 11,000 円（消費税込）
- ② 共通科目の受講料 一括 482,000 円（消費税込）
- ③ 希望する特定行為の受講料（以下の受講料一覧表参照）

※請求書は 5 月中に送付します。詳細については、入講式の日にご説明します。

【区分別科目受講料一覧表】

コース No	区分別科目：特定行為	受講料 (消費税込)
1	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	42,800 円
2	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	91,100 円
3	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	35,500 円
4	循環器関連	103,700 円
6	胸腔ドレーン管理関連	62,200 円
7	腹腔ドレーン管理関連	36,500 円
8	ろう孔管理関連	80,200 円
9	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	47,400 円
10	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈カテーテル管理）関連	82,600 円
11	創傷管理関連	163,400 円
12	創部ドレーン管理関連	31,800 円
13	動脈血液ガス分析関連	63,600 円
14	透析管理関連	43,900 円
15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	52,800 円
16	感染に係る薬剤投与関連	64,600 円
17	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	49,700 円
18	術後疼痛管理関連	42,000 円
19	循環動態に係る薬剤投与関連	106,800 円
20	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	86,300 円

【領域別パッケージ受講料（消費税込）】

- ・ 在宅・慢性期領域 331,900 円
- ・ 外科術後病棟管理領域 695,100 円
- ・ 術中麻酔管理領域 399,100 円
- ・ 救急領域 336,600 円
- ・ 外科系基本領域 465,600 円
- ・ 集中治療領域 455,400 円

- 一旦納めた入講料・受講料は原則として返還しません。
- 研修のための宿泊及び交通費等は実費負担となります。

交通のご案内

当院ホームページ <https://www.hosp.tsukuba.ac.jp/access/>を参照

駐車場のご案内

駐車場がございませんので、恐れ入りますがお車でお越しの場合は周辺の有料駐車場をご利用いただくか、できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。

● 個人情報の取り扱いについて

筑波大学附属病院では「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。出願及び受講手続にあたって提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等の必要な業務において使用させていただきます。なお、当院が取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続により開示を求められた場合以外に、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

区分別科目実習に係る協力施設（研修生の自施設）一覧（登録順）

- ・茨城県立中央病院
- ・医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院
- ・茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院 水戸協同病院
- ・社会福祉法人恩賜財団^{恩賜}_{財団}済生会 龍ヶ崎済生会病院
- ・医療法人慶友会 守谷慶友病院
- ・医療法人社団善仁会 小山記念病院
- ・一般財団法人筑波麓仁会 筑波学園病院
- ・東京医科大学茨城医療センター
- ・茨城県立こころの医療センター
- ・国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院
- ・社会福祉法人恩賜財団^{恩賜}_{財団}済生会 神栖済生会病院
- ・茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院 土浦協同病院
- ・公益財団法人がん研究会有明病院
- ・茨城県立こども病院
- ・地方独立行政法人 東京都立病院機構 がん・感染症センター 都立駒込病院
- ・独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
- ・株式会社日立製作所 日立総合病院
- ・地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立墨東病院
- ・日本医科大学千葉北総病院
- ・社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院
- ・株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院
- ・医療法人健佑会 いちはら病院
- ・医療法人徳洲会 成田富里徳洲会病院
- ・独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター
- ・茨城県厚生連 JA とりで総合医療センター
- ・東京勤労者医療会 東葛病院
- ・地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立大塚病院
- ・独立行政法人国立病院機構 茨城東病院
- ・医療法人博仁会 志村大宮病院
- ・独立行政法人東金九十九里地域医療センター東千葉メディカルセンター
- ・医療法人竜仁会 牛尾病院
- ・取手北相馬保健医療センター 医師会病院
- ・茨城県立医療大学付属病院

2025.10.1 現在